

読者の皆様との交流頁

この頁を読者の皆様と ATAC との相互交流に使っています。

企業

PR
コラム

プラズマ浸炭で 先進材料の表面改質を

株式会社 田中

代表取締役会長 田中弘一

㈱田中はねじ製造業として1932年に創業し、現在は4代目私の長男田中伸一が社長を継承しています。先の大戦中は軍需工場として航空機用ねじを500名体制で製造していましたが戦後は会社が消滅の危機もありました。父と私の2代にわたって持ち直し、ファブレスで独自技術を開発して『SDCブランド』のステンレスボルトをシリーズ化し、市場を構築しました。そしてアメリカ販売会社を設立したのがきっかけとなり、航空機メーカー・ボーイング社からチタン合金ボルトの技術ニーズを聞き、その後大阪府立産業技術総合研究所の支援を得て日本・アメリカ特許「チタンのプラズマ浸炭処理」技術を発明しました。この技術の開発は従来困難とされていた、チタン・



代表取締役社長
田中伸一

チタン合金、ステンレス鋼、ニッケル合金のプラズマ浸炭、プラズマ窒化、プラズマ浸炭窒化によって、耐食性に優れ、耐焼付き・磨耗特性にも優れた表面改質が可能です。さらに処理後の光輝性に優れているため、後工程の研削加工も不要です。どうぞ皆様の会社の製品にご利用ください。



SDC ボルトシリーズ

SDC プラズマ浸炭装置

株式会社 田中

住所：〒588-0053 大阪市住吉区帝塚山中 1-10-6

TEL：06-6672-3701 FAX：06-6672-3753

URL：<http://www.sdc-tanaka.co.jp/index.html>

ATAC
ひと言

NHK テレビの取材を受けて

昨年（平成19年）の夏に、日本経済新聞がATACを大きく取り上げた記事を書いてくれました。これ自体の反響も数々あったのですが、この記事を見たNHKがまたATACを取り上げてくれました。

ここ3年続けてきたNHK教育テレビの日曜日に放映している“ビジネス未来人”という番組（NHK名古屋制作の全国放映）です。

この取材で何よりも神経を使ったのは、ATACに協力して頂いているクライアントの中堅・中小企業の方々に守秘義務を負っている関係から、ご迷惑をかけないかという点でした。取材の打ち合わせの中で、この点を一番心配し、候補の企業の同意を得ることに心を砕きました。取材に応じていただいた企業の方々には、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。

実際のロケは19年の10月から11月にかけて行なわれ、ATACでの色々な討議の会議風景も取材されました。実際の放映は、平成19年12月16日（日）午後7時30分のNHK教育テレビで26分番組でしたが（翌週には再放送）、実際に取材したのはその数10倍以上で、一生懸命取材に応じたのに、折角の良い内容が、

番組の制限で絞り込まれ、放映されなかったのは仕方ない事とはいえ残念でした。

放映後にはその内容の問い合わせや、ATACへの新たなコンサル依頼など数々の反応が続きましたが、その反応の大きさには驚きました。大変有難いことに、ATACの活動に賛同し、その行動に感動したとのこそばゆくなるようなお褒めの言葉をたくさん頂きました。

このNHKの教育テレビの毎週シリーズで放映されている“ビジネス未来人”は意外によく見られていることも、あとで知りました。放映後、数々の人から反響の感想を頂きましたが、中には学生さんから感謝したとの手紙も頂き、逆にこっちが感謝したということもありました。この番組では、ATAC以外にも数々の意義のあるビジネスの先駆者が紹介されてきましたのに3年続いたこのシリーズが今年の3月で終わってしまったことも残念なことです。

ATACではこの録画を撮っていますので、もしご希望の方がおられましたら、お貸し致します。ご遠慮なくお申し出下さい。（梶原記）

ATAC事務局 ATACニュースに関するご意見、今後のご要望をどしどしATAC事務局までご連絡ください。

〒550-0004 大阪市西区鞆本町 1-8-4 勸 大阪科学技術センター 技術・情報振興部
TEL06-6443-5323 FAX06-6443-5319 e-mail: atac@ostec.or.jp

詳しい事業内容、最新情報はコチラからご覧下さい

URL <http://www.atac.ne.jp>